

ゆめひろば



～「秋空コンサート」児童の発表より～

行事で育つ子どもたち

大いに盛り上がった『秋空コンサート』！

11月8日に秋の恒例行事となっています「秋空コンサート」が開催されました。

「へこたれない 神様は いつも心のどこかにいる ぽきっと折れそうなときは ふと顔を出す わたしに向かって 優しく微笑み 次に進む力をくれる」

これは、常永小のオリジナルソングで、本校の雨宮教頭先生が作曲した「へこたれない 神様」の歌詞の一節です。毎回音楽会のフィナーレを飾っています。この歌詞のように毎日を「へこたれない」で頑張る常永小児童の気持ちが一つになった音楽会となりました。

かわいい振り付けが入った合唱、ドラムや鉄琴・木琴を使った合奏など、音楽の授業で練習してきた歌や器楽の演奏の成果を発表しました。冒頭の音楽委員長の話の中の「みんなで音楽を楽しみましょう」という言葉通り、ドキドキ感もありましたが全校皆で音楽を奏でて、そして他学年の発表を聴き合いながら音楽を愉しむことができました。

学校で行われる行事には様々な要素が含まれており、この音楽会も「楽しい音楽活動を通して、音楽に対する興味関心を持たせ、音楽経験を生かして生活を明るくする潤いのあるものにする」というねらいを持っています。一つ一つの行事の中でも、常永小が目指す『ともに学び合い、心豊かにたくましく生きる子ども』を育てていきたいと思っています。

「あいさつのすすめ」 ～あいさつは誰のため～



今年度も、児童会の取り組みの中に「あいさつ運動」が掲げられています。また、今来年度の児童会役員を決める選挙の取り組みをしていますが、立候補者の多くがあいさつの取り組みを重点項目に挙げています。学校の入り口や校舎内では元気よいあいさつの声が聞こえてくるのですが、交差点などに立っていると、声が小さかったり元気がないような顔が見られたりします。もっともっと、旗振りボランティアさんや地域の方々に元気のよいあいさつの輪が広がるといいなと思っています。

過日、学校運営協議会が開かれた折に、協議会の委員さんと私たち職員が熟議を行いました。話題の中にあいさつの話が出ました。やはりもっと子どもたち自身が意識を持たないとあいさつの輪がひろがっていかないという話が出ました。その通りだと思いました。

では、何故「あいさつをしましょう」とどこの学校でも言っているのでしょうか。私が教員になりたての頃、先輩教師から次のように言われたことがあります。あいさつはしてもされても気持ちのよいものだから「相手のためにする」と考える人もいると思うが、それも間違えではないが、あいさつは、自分が社会の一員として周りの人とよりよく関わっていこうとする気持ちや態度を表すためのものであり、基本的に自分のためにするものであると言われました。あいさつがきちんとできる人は、周りから信頼されたり、好ましく思われたりして、力を発揮する活躍の場を自分で広げていくことができると思います。ですから、自分のためにもなるあいさつは、「自分からする」と決めて、進んでできるようになるといいですね。そして、相手が挨拶を返してくれなかったとしても、あいさつは自分のためにするものであり、返事を求めるためのものではありません。あいさつを返さない相手がマナー違反と言えますが、「挨拶を返さない人には挨拶をしない」ということにはならないように気を付けたいですね。これは、大人の私たちにも通じることだと思います。

「あいさつをしましょう」これは、児童会本部からでている目標です。今年度の児童会の活動もまだ残っています。取り組みが、自分たちの生活を見直すきっかけになり、あいさつへの意識の高まりが来年度にも継続していってくれることを望んでいます。ぜひ、家庭や地域の方々も引き続き、地域の子どもたちに声をかけて頂きたいと思います。



12月のおもな予定（詳しくは各学年だよりをご参照ください。）

2日(月)短縮5校時	個別懇談①	12日(木)短縮6校時	突撃朝の歌1・2年
3日(火)短縮5校時	個別懇談②	13日(金)短縮6校時	
4日(水)短縮5校時	個別懇談③	16日(月)4年スケート教室	
5日(木)短縮5校時	個別懇談④	19日(木)全校音楽タイム	6年租税教室
6日(金)短縮5校時	個別懇談⑤	20日(金)3年スケート教室	
9日(月)集団下校		23日(月)給食終了	大掃除
10日(火)代表委員会	6年行政相談教室	24日(火)2学期終業式	
11日(水)賞状伝達 牛乳パック回収 学校保健委員会		25日(水)冬季休業開始(～1/8)	